

練習の仕方

須藤功平

株式会社クリアコード

SEゼミ2014 - リーダブルコード勉強会2
2014/07/06

課題の目的

将来を見据えた
リーダーブルコード力の
レベルアップ

目指すこと

リーダブルコードを
発見できるようになる

目指さないこと

- ✓ テクニックをたくさん覚える
- ✓ 難しいプログラムでも実装できるようになる
- ✓ 速く実装できるようになる

課題の傾向

- ✓ 技術的に難しいことは意図的に避けている
- ✓ 段階的に改良していく
- ✓ 時間内で実装しきれない分量
- ✓ **すべて実装する必要はない！**

練習としてやること

仕様1を実装

進め方の詳細はtask.mdを参照

メモ

- ✓ 工夫したことはmemo.mdに書く
- ✓ memo.mdはリポジトリにpush
- ✓ ↓を含めるとよい
 - ✓ 実際のコードのURL
 - ✓ リーダブルな理由

リーダブルコードとは

- ✓ 読む人基準
 - ✓ 読む人がリーダブルだと思ったらリーダブルコード
- ✓ 読む人の視点を意識してみて
 - ✓ どんな人が読む？
 - ✓ どんな前提知識がある？

困ったら1

- ✓ メンターに相談
 - ✓ メンターは**答えを教えない**
 - ✓ 一緒に考えてくれる
- ✓ **なんで！？ 答えを教えてください！**
 - ✓ トレーナーが禁止している
(参加者が考える機会を奪わないため)
 - ✓ メンターは意地悪ではない

困ったら2

- ✓ まわりの参加者に相談
 - ✓ 答えを教えてもよい
 - ✓ 一緒に考えてもよい
- ✓ ヒント
 - ✓ 答えを教えるときは理由も伝える
(教える参加者が考える機会になる！)
 - ✓ 聞く人は理由も聞く
(考え方を知ると新しい視点でコードを読める！)

困ったら3

- ✓ 他の参加者のコードを見る
 - ✓ コードから学ぶ!
 - ✓ この勉強会で大事にしていること
- ✓ ヒント
 - ✓ 参考にするときは理由を考える
 - ✓ どうしてこのコードがよい?
 - ✓ memo.mdに書こう